

ステークホルダーとの関わり・環境教育

NEXCO西日本は、地域の経済の発展と生活の向上に貢献するという使命に応え、良好な環境の保全・形成や、技術・人材交流を通じた国際社会の発展などに積極的に取り組んでいます。このため、国・地域の環境政策に応え、関係機関と連携し、お客様や地域社会と共生を図るなどの環境保全活動を通じて、ステークホルダーの信頼に応えます。

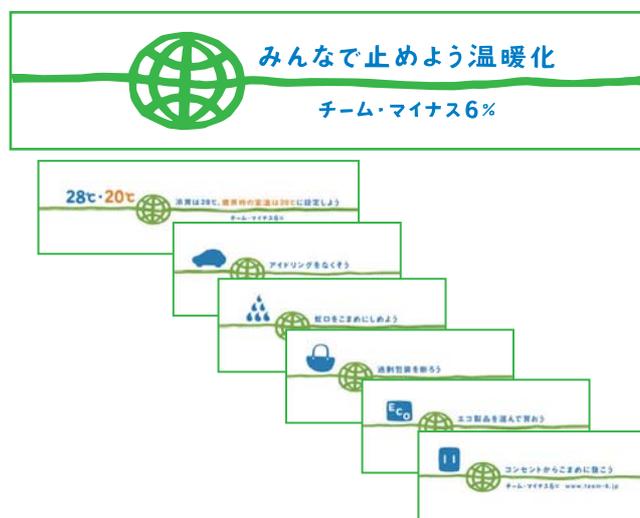
チーム・マイナス6%への参加

深刻な問題となっている地球温暖化の解決のため、2005年2月に発効した京都議定書において、世界に約束した日本の目標は、温室効果ガス排出量6%の削減です。NEXCO西日本は、地球温暖化の解決のため、持続可能な社会の実現に向けた国民的プロジェクトである、チーム・マイナス6%に参加しています。

6つのアクション

西日本高速道路(株)は、平成18年7月に、チーム・マイナス6%に参加しました(登録番号ESL2122535)。温室効果ガス削減行動として、6つのアクションを宣言し、事業活動や社員の行動から実践していくことを通じて、地球温暖化防止に取り組んでいます。

- Act 1 温度調節で減らそう
- Act 2 水道の使い方減らそう
- Act 3 自動車の使い方減らそう
- Act 4 商品の選び方で減らそう
- Act 5 買い物とゴミで減らそう
- Act 6 電気の使い方減らそう



エコドライブの啓発

NEXCO西日本は、地球温暖化及び大気汚染を防止するため、サービスエリアの駐車場や道路案内板、「道の日」(毎年8月10日)のイベント、交通安全週間内の交通安全キャンペーンなどにおいて、交通安全とともにアイドリングストップの実践を広く呼びかけるなど、エコドライブの普及を促進しています。



名神高速道路・吹田SAにおけるアイドリングストップの呼びかけ



交通安全キャンペーンにおけるエコドライブの呼びかけ
(平成18年9月徳島自動車道・上板サービスエリア)



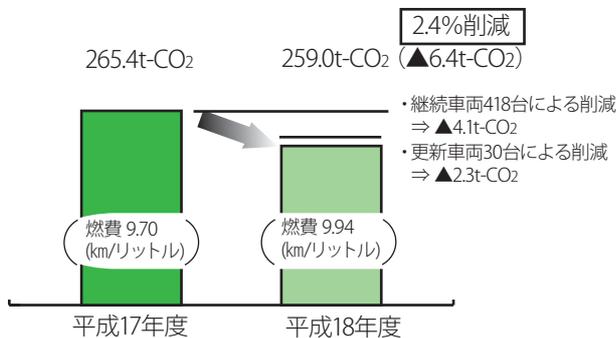
サービスエリアの道路案内板によるアイドリングストップの呼びかけ

■ エコドライブの実践

エコドライブの実践を呼びかけるだけでなく、当社で使用する連絡車両などにおいても、エコドライブを実践しています。

平成17年度から平成18年度にかけて継続して使用した連絡車両418台については、エコドライブの実践により、温室効果ガスの排出量を4.1t-CO₂(1.7%)削減しました。このことと低燃費・低排出ガス車への車両更新(30台)により、平成18年度に使用した連絡車両448台については、平成17年度に比べて、温室効果ガスの排出量を6.4t-CO₂(2.4%)削減しました。

エコドライブの実践による二酸化炭素排出量の削減^{※1}
(連絡車両の燃料使用に伴う二酸化炭素排出量)



関連ページ 各車両の役割と使用状況/連絡車両 (p.24)

■ 「1人1日1kgのCO₂削減」応援キャンペーン

温室効果ガス排出量6%の削減に向けて、家庭でのCO₂削減目標は年間約3,700万トン、オフィス等でのCO₂削減目標は年間約7,300万トンです。

NEXCO西日本は、1人ひとりのライフスタイルやワークスタイルを見直せば、十分達成できる目標として、「1人、1日、1kg CO₂削減」キャンペーンに賛同し、「私のチャレンジ宣言」を応援しています。2007年8月からは、CO₂削減に役立つ「マイ箸袋」^{※2}などの環境グッズを、NEXCO西日本管内のインフォメーションコーナーのある68箇所のサービスエリア・パーキングエリアで配布しています。

エコドライブ10のすすめ

1. ふんわりアクセル「eスタート」
「やさしい発進を心がけましょう。」
2. 加減速の少ない運転
「車間距離は余裕をもって、交通状況に応じた安全な定速走行に努めましょう。」
3. 早めのアクセルオフ
「エンジブレーキを積極的に使いましょう。」
4. エアコンの使用を控えめに
「車内を冷やし過ぎないようにしましょう。」
5. アイドリングストップ
「無用なアイドリングをやめましょう。」
6. 暖機運転は適切に
「エンジンをかけたらすぐ出発しましょう。」
7. 道路交通情報の活用
「出かける前に計画・準備をして、渋滞や道路障害等の情報をチェックしましょう。」
8. タイヤの空気圧をこまめにチェック
「タイヤの空気圧を適正に保つなど、確実な点検・整備を実施しましょう。」
9. 不要な荷物は積まずに走行
「不要な荷物を積まないようにしましょう。」
10. 駐車場所に注意
「渋滞などをまねくことから、違法駐車はやめましょう。」

資料: 「エコドライブ10のすすめ」の見直しについて (平成18年10月31日環境省) より



※写真はイメージです
「マイ箸袋」などの環境グッズ

※1 平成17年度の二酸化炭素排出量は、平成17年度の燃費(実績)で平成18年度の実績距離を走行した場合の試算値です。
※2 なくなり次第、配布を終了することとしております。

■ エコロード・キャンペーンの実施

NEXCO西日本では、地球温暖化防止に向けて、これまでも路上工事の縮減など、高速道路の管理・建設において、温室効果ガスの削減の取組を推進してきました。

平成18年10月からは、さらなる取り組みとして、エコドライブの推進やETCの普及促進など、お客様・関係機関と連携して自動車交通からの温室効果ガスの削減に取り組む「エコロード・キャンペーン」の実行委員会の一員として参加しています。

平成18年度は、当キャンペーンの一環として、四国で初めて、ETC車載器の購入・セットアップ・取付け及びETCカードの発行を一箇所ですべて完了し、設置したその日からETCのご利用が可能となる、ETCワンストップサービスを実施しました。



「ETCワンストップサービス」などのキャンペーンの実施
平成19年1月高松市内(ゆめタウン高松)

主催:エコロード・キャンペーン実行委員会
国土交通省道路局 各地方整備局 北海道開発局 沖縄総合事務局
東日本高速道路(株) 中日本高速道路(株) 西日本高速道路(株)
首都高速道路(株) 阪神高速道路(株) 本州四国連絡高速道路(株)

後援:
(社)日本自動車工業会 (社)日本自動車販売協会連合会 (社)全日本トラック協会
(社)日本バス協会 (社)日本自動車連盟 全国地方新聞社連合会

🖥️ エコロード・キャンペーン URL <http://www.eco-road.jp/>

地域環境の美化活動

NEXCO西日本は、地域社会との共生をテーマに、地域社会の一員として、社員がボランティアで社屋周辺や高速道路の休憩施設・バスストップ・沿道周辺を清掃する、地域環境の美化活動を行っています。

お客様と共に行った地域環境の美化活動として、平成18年度は、『クリーンウォーク四国』(8月、高松市)、『We Love 天神協議会』主催の清掃活動(9月、福岡市)などに参加しました。

今後とも、NEXCO西日本は、地域に根ざした事業活動を目指し、社屋周辺や高速道路沿道の地域の清掃活動を、積極的に推進してまいります。



We Love 天神協議会主催の清掃活動
に参加(平成18年9月福岡市)



クリーンウォーク四国の清掃活動に参加
(平成18年8月高松市)

環境教育

NEXCO西日本では、社員一人ひとりが、事業活動に伴う環境への負荷を認識し、地球温暖化防止、廃棄物の3R、沿道地域の自然環境や生活環境保全の必要性を理解し、社会の一員として環境負荷低減に取り組むために、研修・講習会の開催、社内のメール・掲示板による情報提供などを行っています。

また、海外からの研修生など社外の方々に対しても、高速道路における環境保全の学習支援を行っています。

● 社員教育、社内啓発

NEXCO西日本では、支社や事務所に勤務する社員を対象に、外部講師の講義も盛り込んだ環境に関する専門研修を実施しています。その他の研修においても、環境に関するカリキュラムを設けるとともに、キャラバンを組み支社単位での研修会を行っています。また、社内メールや掲示板を活用して、環境に関する情報提供やオフィスにおける環境保全推進の呼びかけなど、教育・啓発活動を行っています。

● 学習支援

NEXCO西日本では、(独)国際協力機構(JICA)等の要請に基づき、研修生の新名神高速道路建設現場などの見学、社員を研修講師として派遣するなどの学習支援を実施しました。



JICA研修生の受け入れ
(平成18年9月関西支社・大津工事事務所)

